

2022年3月30日

東北電力株式会社に対する「グリーンローン」の実施について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、東北電力株式会社（代表取締役社長 樋口 康二郎、以下、「当社」という。）に対して、「グリーンローン^(注)」を実施しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、県内金融機関が単独で実施するグリーンローンの第1号案件です。

(注) グリーンローンとは、企業や地方自治体等が、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達する際に用いられる融資のことをいいます。

当社グループでは、「カーボンニュートラルチャレンジ 2050」の実現に向けた取組みのひとつとして、東北6県および新潟県を中心に、再生可能エネルギーについて200万kWの開発を進めております。当社では、脱炭素社会の実現に向けて、本グリーンローンにより調達した資金を、当社グループの東北自然エネルギー株式会社が開発する新能代風力発電所の改修工事に活用いたします。

当行では「秋田銀行グループ サステナビリティ経営方針」において、「地球環境への貢献」を重要課題の1つとして掲げております。今後も事業活動を通じて、脱炭素社会の実現に貢献し、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

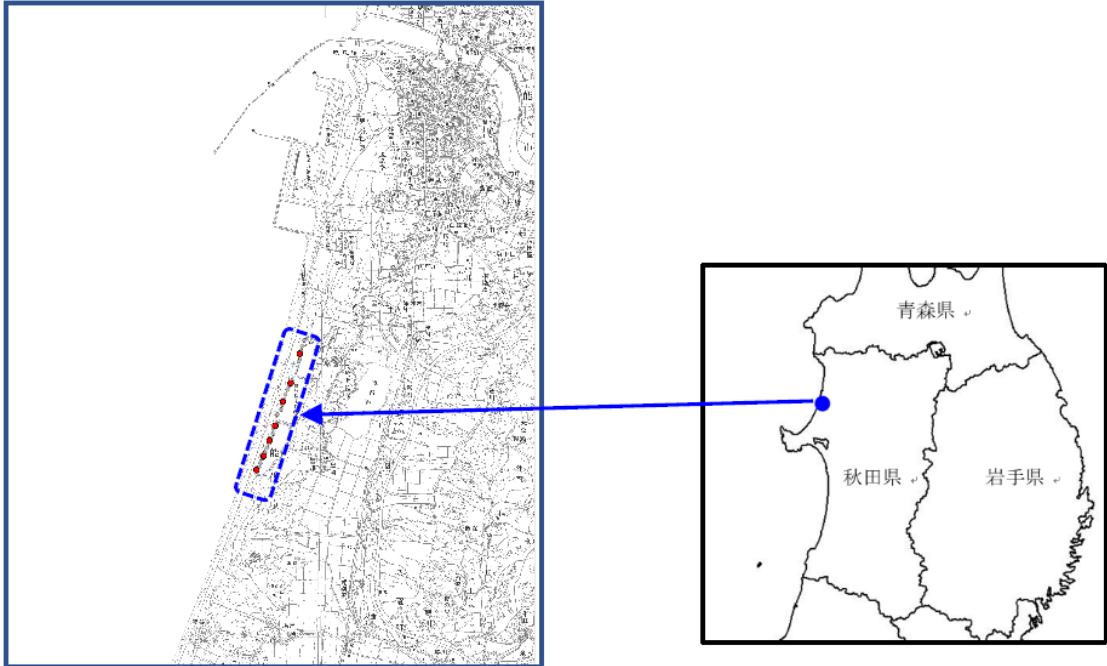
記

1 グリーンローンの概要

契約締結日	2022年3月30日
借入人	東北電力株式会社
貸出人	株式会社秋田銀行
資金使途	新能代風力発電所の改修工事
外部評価	○当社は、本グリーンローンの実施に際し、第三者評価機関であるDNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より、国が定めるグリーンローンに係るガイドライン等、各種基準への適合性についての評価および認証を受け、各種基準に適合する旨の評価を取得しています。
プロジェクト概要	○所在地：秋田県能代市浅内 ○当風力発電所は、2001年11月より営業運転を開始し、2021年12月には、老朽化にともなう風車のリプレース（建替え）を実施しております。本件は、リプレースした風車の周辺設備の改修を行うもので、本件により、当風力発電所にかかるすべての改修工事が完了いたします。

2 新能代風力発電所の概要

<事業位置図>



提供：東北自然エネルギー株式会社

<新能代風力発電所 写真>



提供：東北自然エネルギー株式会社

(以 上)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。